

【応募作品の概要・要旨など】 *A4 用紙 1 枚にフォントサイズ 10.5pt にて記載してください。

作品の名称	フレキシブルホルダー
対象者の領域	※該当する項目()に○を入れる。 身体障害 (○)、精神障害 (○)、発達障害 (○)、高齢者 (○)、 その他 ()
自助具の分類	※該当する項目()に○を入れる。 食事動作 ()、整容動作 ()、更衣動作 ()、排泄動作 ()、入浴動作 ()、 コミュニケーション ()、趣味・余暇活動 (○) その他 (外出時支援)
用具の種類	※該当する項目()に○を入れる。 工夫・改良品 ()、個別製作品 (○) ※ 工夫・改良品市販品を工夫・改良し活用しやすくした物、個別製作品アイデアから個別に製作したオリジナルな物、とする
応募作品の概要	杖使用者が外出先で不安定なところに杖を立てかけ、すぐに杖が倒れてしまうという場面を見かけることは少なくない。(飲食店のテーブル・スーパーのサッカー台・外出先のトイレ etc.) 落とした杖を拾う動作は杖使用者の身体には負担である。 最近では杖ホルダーが取り付けられている場所もあるが、固定されているため使用は限定的となる。また、ホルダー機能が付いた杖も販売されているが、台に立てかけ浮かせるという仕組みとなっているため倒れやすく安定性の不十分さが課題だと考えられる。 そこでこれらの既製品の 1 使用場所が限定的であること 2 不安定さ 以上 2 点の課題をクリアする杖ホルダーを考案した。 結果としてどこにでも持ち運びが可能で、フレキシブルな取り付けが出来る杖ホルダーが完成した。材料は洗濯バサミ 2 個と紐のみ、と低コストで作成所要時間も少ないため、作成者への負担が少なく、手軽に作成が可能な作品である。
工夫したポイント	①ホルダー部分を紐にしたことでフレキシブルな取り付けが可能 ②少ない力で開閉可能な洗濯バサミを使用 ③最低限の費用で作成できるよう使用材料をなるべく少なくした ④手軽に持ち運びが出来るコンパクトサイズ
利用上の留意点	取り付ける対象が 5cm 以上厚さになると使用できない 片麻痺等で片手が不自由だと一人での作成は難しい

作製の準備

※使用材質、道具、工具、材料費、などを記載する。

- ・洗濯バサミ (110 円)
- ・平紐 (110 円)
- ・ハサミ (110 円)

応募作品の特徴

※作品の外観、作り方・製作過程、活用場面について写真と説明文を用いて記載する。

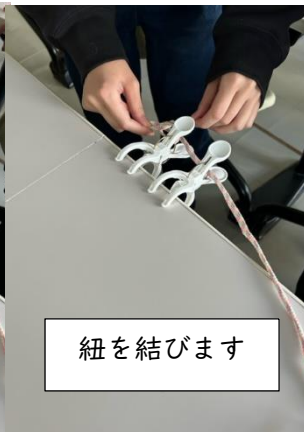
※画像は最大 10 枚とし、自助具の特徴や使用状況が分かるような写真を使用する。

1. 作品の外観



2. 作り方・製作過程

紐と洗濯バサミ
を用意します



3. 活用場面



片方の洗濯バサミを台に取り付け杖を立てかけます。



もう片方の洗濯バサミを取り付け完了です。安定しています。



斜めにも取り付けが可能です。

応募作品の特徴

<写真の使用に関して> ※該当する項目()に○を入れる。

用いている写真に個人情報が含まれる場合：

⇒対象者に同意を得ている ()、対象者に同意を得ていない ()、該当せず (○)

※ご記入いただいた個人情報は、本コンテストの目的以外には一切使用致しません。